

ユニゾン Unison

No.25 平成24年6月発行

Unisonとは、音楽用語で一つの旋律を全部の音声が歌ったり演奏する意味から、すべての人が性にとらわれず、同じ立場で意見を主張できる社会の実現を願って名付けました。

★もくじ★

- 男女共同参画週間…………… 1 P
- 特集 男性にとっての男女共同参画…………… 1 P
- 人権・男女共同参画課からのお知らせ…………… 2 P

編集・発行 八潮市まちづくり企画部人権・男女共同参画課

〒340-8588 埼玉県八潮市中央1-2-1

Tel 048-996-2111 (内811)

Fax 048-995-7367

URL <http://www.city.yashio.lg.jp>

あなたがいる

わたしがいる

未来がある

6月23日(土)～29日(金)の1週間は、「男女共同参画週間」です。

平成24年度の男女共同参画週間は、「男女共同参画による日本再生」を重点とします。

人口減少・高齢化が進む中で、東日本大震災からの復旧・復興、日本経済の再生など、さまざまな課題の解決が迫られている今の日本において、女性が社会のあらゆる場面に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。

例えば、経済・ビジネスにおいて女性がもっと活躍すること、震災からの復旧・復興において女性が参画し、その視点を加えること、ワーク・ライフ・バランスにより女性の働き方や生き方を変えることなど、女性が日本再生の担い手として重要な役割を果たすことは、元気な日本を取り戻す鍵となります。

八潮市男女共同参画週間事業

パネル展

「男女共同参画表現ガイド」

場所

八潮市役所駅前出張所

日時

6月21日(木)～26日(火)

特集

男性にとっての男女共同参画

男女共同参画というと多くの方が、「それは女性のためのもの」と感じるかもしれませんが、男性にとっても重要な問題だといわれています。例えば、こんな経験をされた方もいるのではないのでしょうか。

- ・育児休業を取りたくても「奥さんがいるのに何で君が？」と上司に言われ取れなかった。
- ・「男は弱音を吐くべきではない」との思いから、悩み事を相談できずにいた。

「男だから」という意識が、個人にとっても、社会全体にとっても重荷になっていることがあるのではないのでしょうか。

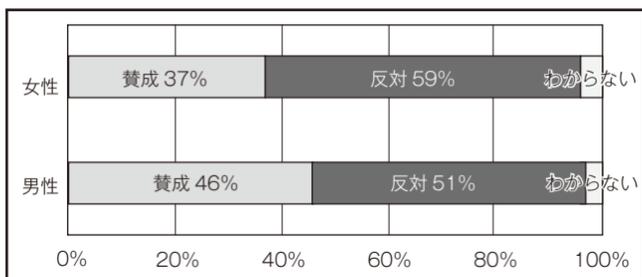
※詳しくは、内閣府男女共同参画ホームページをご覧ください。



固定的性別役割分担意識

「男は仕事・女は家庭」のように性別を理由として役割を固定的に分ける考え方のことを「固定的性別役割分担意識」と呼んでいます。女性が「固定的性別役割分担意識」によって社会進出を阻まれてきた、ということはよく言われていますが、男性も、「男は仕事」「男は強くなければならない」など、性別による役割の固定化を受けてきたといえます。

固定的性別役割分担意識「男は仕事、女は家庭」賛成・反対？



※男性の方が固定的性別役割分担意識が強いことがわかります。

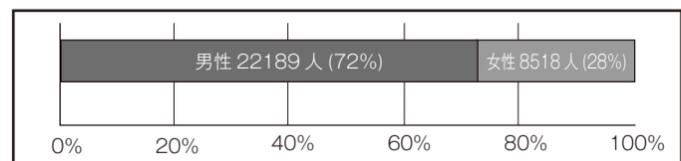
男性にとっても暮らしやすい社会を

男女共同参画社会とは、女だから、男だからということではなく、ともにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、個性と能力を発揮することができる社会です。

男性自身の、男性に関する「固定的性別役割分担意識」を解消できれば、男性が暮らしやすくなる社会を築いていけるのではないのでしょうか。

自殺者は近年増加傾向にあります。男性の増加が顕著であり、自殺者数の増加は男性の問題として捉えられています。

H21年自殺者数 男性 22189人 女性 8518人



また、女性の自殺者の原因・動機は各年代とも「健康問題」が最も多いのですが、男性の40代、50代では、「経済・生活問題」が「健康問題」を上回っています。男性は、経済問題や生活に関する問題で悩みが生じやすいと考えられます。